

Monthly Report

- I. グリーフキャンプ「SKY CAMP in あさぎり」
- II. キャンプ用品配布事業—(財)日本宝くじ協会公益法人助成事業
- III. 「キャンプ研究」投稿募集中
- IV. 第1回九州キャンプ大会
 - ・ 都道府県キャンプ協会事務局担当者のみなさまへ
 - ・ NCAJ CALENDAR & TOPICS

7月の中旬、九州北部を中心に広い地域で豪雨による被害がありました。被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

自然には人智の及ばない領域があるというのは間違いのないことですが、大きな被害を目にすると、やはり胸が痛みます。キャンプや海外旅行は「非日常」がなよりの楽しみとなりますが、否応なしに強要される「非日常」はつらいものです。どちらも「いつもと違う」ということなのに、正反対の意味を持つのは不思議です。しかしよく考えてみれば、前者は予想している(あるいは楽しみにしている)不便さであり、後者は想像もしていなかった不便さですから、当然といえば当然かもしれません。

それでも、予期せぬ非日常にも順応できるしなやかさを持ちたいものだと思います。そして、そのことにキャンプが役に立つ可能性を広く示すことができればよいなと考えています。

事務局長 金山竜也

都道府県キャンプ協会事務局担当者のみなさまへ：県協会内での情報共有を図るため、協会役員の方々への転送をお願いいたします。

I. グリーフキャンプ「SKY CAMP in あさぎり」

日本キャンプ協会・日本YMCA同盟・朝日新聞厚生文化事業団の三者で実施するものとしては、2回目となるグリーフキャンプ「SKY CAMP in あさぎり」(9/15-17)の準備を現在、進めています。2泊3日の短いキャンプですが、朝霧野外活動センターでのんびりと過ごしたいと思います。

このキャンプは朝日新聞厚生文化事業団が東日本大震災で両親を亡くした子どもを対象に提供している「こども応援金」の申し込み者(約190人)へ案内し、30名程度の参加を見込んでいます。申し込み名簿の中には、3月に実施した台湾でのキャンプに参加してくれた子どもたちの名前もあり、再び参加してくれることをとてもうれしく思っています。

台湾キャンプについては、とてもうれしいことがありました。参加者のTくんの学校の先生から、キャンプのお礼を言いたいと電話があったのです。先生によると、Tくんはキャンプのあと、人が変わったかのように明るく、勉強にも前向きに取り組むようになり、成績も大幅にアップしたのだそうです。Tくんは同じキャンプに参加していた小さな女の子たちの様子を見て、「(同じように両親を亡くした)彼女たちは元気いっぱいになっているのに、自分はなにをしているんだろう」と思い、それをきっかけに気持ちが切り替わったようです。学校の成績は幸せの直接的な指標にはなりませんが、成績が上がるというのはよい兆しです。それは学ぶ意欲を反映していて、その「新しいことをもっと知りたい」という意欲は、「明日も生きていたい」という欲求にほかならないからです。

グリーフキャンプの目的のひとつは、つらいことがあってもなんとか折り合いを付けていく「自らを死に追い込まない力」を身につけることなのではないかと考えています。「学ぶことは楽しい」と思ったり、「世の中には自分を支えてくれる人がこんなにたくさんいるんだ」と気づいたりすることが、絶望を寄せ付けない砦になると思います。そんな砦を築くための“楽しさの石ころ”をたくさん提供できるキャンプにしたいものです。



II. キャンプ用品配布事業を行いました — (財)日本宝くじ協会公益法人助成事業

(財)日本宝くじ協会の公益法人助成事業による、キャンプ用品(テント)の配布事業を本年度も実施しました。40 都道府県のキャンプ協会に対して、3 種計 62 点のテントを配布しています。各協会で開催するキャンプや各種イベントで使用し、キャンプの普及に役立てていただけると幸いです。

III. 「キャンプ研究」への投稿を募集しています

日本キャンプ協会ではキャンプの成果を広く伝えるため『キャンプ研究』を発行しており、1997 年の創刊以来、180 題を超える実践・研究論文が掲載されました。昨年度発行の第 15 号からは電子版(PDF)を WEB サイトで公開し、より多くの会員のみなさまに読んでいただける環境を整えています。

現在、第 16 巻の投稿を募集していますので、キャンプの新しい試みの紹介や、キャンプの成果の報告などをお寄せください。

投稿区分：「実践報告」または「研究論文(査読あり)」

投稿締切：9 月 30 日

投稿規程：<http://www.camping.or.jp/2011kenkyukitei.pdf>



『キャンプ研究 第 15 巻』(2012 年 1 月 31 日発行)は PDF を公開しています。

<http://www.camping.or.jp/2012/02/-1501312012.html>

IV. 第 1 回九州キャンプ大会 (10 月 27 日～28 日)

この秋、「第 1 回 九州キャンプ大会」が実施されます。これはキャンプ指導者とキャンプ愛好者が集い、その地域の自然や文化にふれながら、交流を深め、キャンプの普及発展を進めることを目的に行われるものです。会場となる八女市星野村も先日の豪雨による被害を受けており心配ですが、復旧作業も急ピッチで進められているようです。大会にたくさんの人が集うことで、にぎやかな秋の日になるとよいですね。



詳細は要項をご覧ください。お問い合わせは、福岡県キャンプ協会の薛さんまでお願いします。

開催要項：<http://www.camping.or.jp/121027FukuokaBUC.pdf>

問合せ先：福岡県キャンプ協会 薛(せつ) E-mail：sets@ymt.bbq.jp

BUC や各種研修等は日本キャンプ協会 WEB サイト内「イベントカレンダー」でもご紹介しています。

キャンプの安全標語 募集中！！～キャンプの安全について考えよう～

日本キャンプ協会ではより安全で楽しいキャンプの普及を願い、毎年 7 月第 3 日曜日(今年は 7 月 15 日)をキャンプ安全の日と定めています。それに合わせて、今年もキャンプの安全標語を募集します。

実体験から学んだ教訓、覚えておくに役立つ安全の知識など、この機会に「キャンプの安全」について考えてみませんか？みなさんの考える「キャンプの安全」を教えてください。入賞作品には副賞もあります！たくさんのご応募お待ちしております。

応募締切 8 月 10 日(金)必着

選考 日本キャンプ協会にて選考し、結果は 8 月 31 日(金)に発表します。最優秀作品、優秀作品を選考し、最優秀・優秀作品には副賞(アウトドア用品)を贈呈します。なお、最優秀作品は平成 25 年度の会員証に掲載します。

※ 入賞作品の著作権は日本キャンプ協会に帰属し、日本キャンプ協会の作成する発行物等あるいは関連団体と実施するキャンペーンで使用されることがあります。



WEB 応募フォーム <http://goo.gl/ck2vO> (大文字小文字を区別)

各都道府県キャンプ協会事務局担当者みなさまへ

2013 会員証デザインコンテスト

更新手続きをされた会員にお送りする会員証に使用するデザインを募集しています。会員みなさまへの応募の呼びかけをお願いします。優秀作品1点は2013年度の会員証に使用し、作者にはアウトドア用品をプレゼントします。

サイズ：横 86mm×縦 54mm（角丸仕上げ）

要素：協会イメージマーク（縦横比 1 : 1.15）

「2013」「Membership Card」「会員証」の文字

右下部に「会員番号」「資格名称」「氏名」の印字欄あり

締切：2012年9月3日（月）

➤ 入賞作品の著作権は公益社団法人日本キャンプ協会に帰属します。



キャンプ指導者資格特別認定について

県協会の運営体制強化を目的とした「キャンプ指導者資格特別認定」の申請を現在、受け付けています。最終締切は9月末ですが、認定は毎月末締めで行いますので、お早めにお送りください。（7月受付分については、8月中旬に認定のお知らせをお送りする予定です）

申請様式は都道府県キャンプ協会ポータルサイトにExcel形式のものを置いてありますので、利用ください。

加盟申込書・業務提携契約書等の提出をお願いします

すでに多くの県協会にご提出いただいておりますが、「公益社団法人日本キャンプ協会加盟申込書」および「業務提携契約書」の提出がまだお済みでないところは、各協会での手続きが終わり次第早急にご提出ください。

事業等の写真提供のお願い

CAMPING や事業報告書などで使わせていただける、各県協会で行う事業の様子や、事業等で使用するフィールドの自然などを写した写真をご提供ください。また、宝くじ協会の助成事業でテントを受け取ったところは、利用している様子を写した写真をぜひお送りください。よろしくお願ひいたします。



※ 人物が写っているものについては、使用許諾を取っておいてください。各協会写真を使用するためにも、参加受付時に写真の取扱について承諾を得ることをお勧めします。

NCAJ CALENDAR

これまで

6/27	日本キャンプ協会事務局ミーティング	
7/4	平成 24 年第 3 回常務会	委員会制度・広域事業等の検討
7/9	日本キャンプ協会事務局ミーティング	
7/9	平成 24 年度第 3 回 CAMPING 編集会議	150 号内容検討
7/10	体験の風をおこそう運動企画推進チーム会議(第 1 回)	@青少年総合センター 出席者：金山
7/13	メールマガジン CAMPING News vol.54 発行	
7/15	キャンプ安全の日	
7/18	平成 24 年度出会いと体験の森へ実行委員会(第 5 回)	@スカウト会館 出席者：金山・幾田
7/22	平成 24 年度第 2 回近畿ブロック事務局会議	@アバホテル大阪肥後橋駅前

これから

7/29-8/4	グリーンキャンプ El Tesoro de la Vida	@米国テキサス州 参加者：金山ほか
8/17-19	キャンプディレクター2級 PD 講習会(秋田県協会主催)	@秋田県立保呂羽山少年自然の家
8/24	メールマガジン CAMPING News vol.55 発行	
8/29	平成 24 年第 4 回常務会	次年度事業の進め方等の検討

TOPICS

子どもゆめ基金助成活動募集説明会(平成 25 年度分)

子どもゆめ基金助成活動募集説明会が全国 6 か所で行われます。参加を希望される方は子どもゆめ基金部助成課までお申し込みください。

なお、平成 25 年度分の募集期間は 9 月 14 日(金)～12 月 5 日(水)です。

東京	9月14日(金)	13:30～16:00	国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール
札幌	9月20日(木)	13:00～15:30	北海道立道民活動センター かでる 2・7 1060 会議室
岡山	9月27日(木)	13:30～16:00	岡山県生涯学習センター 大研修室
大阪	10月4日(木)	13:00～15:30	天満研修センター イベントホール
名古屋	10月12日(金)	13:00～15:30	日本特殊陶業市民会館 第一会議室
福岡	10月17日(水)	13:30～16:00	レソラNTT夢天神ホール

詳細 <http://yumekikin.niye.go.jp/setumeikai/index.html>

Panasonic NPO サポートファンド ～「組織診断」にもとづくキャパシティビルディング

パナソニックは市民活動支援として、NPO/NGO のキャパシティビルディング(組織基盤強化)支援を行っています。組織診断に基づく組織の自己改革を支援するプログラムです。組織診断(コンサルタントによる個別診断もしくは集合研修型のグループコンサルティングによる診断)を実施するための費用が助成されます。

対象となる団体は、設立 3 年以上、有給常勤スタッフ 1 名以上、直近 3 年の経常収入の平均が 1,000 万円以上となっており、条件に当てはまる団体は多くないかもしれませんが、企業の市民活動支援としてはなかなかユニークなものではないでしょうか。

助成内容：組織診断(個別またはグループコンサルティング)にかかる費用(上限 100 万円)

募集期間：7 月 17 日(火)～31 日(火)【当日必着】

詳細 <http://panasonic.co.jp/citizenship/pnsf/>

LUSH チャリティバンク 東日本大震災復興支援

フレッシュハンドメイドコスメを製造販売するラッシュジャパンでは、東日本大震災の被災者支援および被災地復興支援活動を行う団体への助成を行っています。団体の法人格は問わず、複数の団体によるプロジェクトでも応募が可能です。

審査は書類審査(第一次選考)とヒアリング(第二次選考)で、波及効果(より多くの人を支援する活動もしくはモデルケースになる活動)、継続性(原則として 6 か月以上の活動実績があり、申請から 1 年以上活動をする継続する団体)、先見性(先を見据えた活動、そのとき土器のニーズにあった活動)を考慮して選考が行われます。

助成金額：10 万円～200 万円(助成総額はチャリティ商品の売り上げによって変動)

応募締切：毎月末【当日消印有効】

詳細 http://www.lushjapan.com/ethical/charitybank/file/charity_guideline.pdf

小学館レクリエーションリーダーズクラブ アルバイト募集

対象：22 歳以上(若干名) 勤務地：小学館集英社プロダクション(東京都千代田区)

待遇：アルバイト 時給 900 円～ 業務：事務全般・主催事業の運営補佐等

連絡先・応募方法

小学館レクリエーションリーダーズクラブ事務局(担当：玉川) 電話：03-3515-6797

電話連絡の上、履歴書を送付。採否は書類選考および面接によって決定。



公益社団法人日本キャンプ協会 Monthly Report vol.4 2012/07/25

発行者：公益社団法人日本キャンプ協会 事務局長 金山竜也

お問い合わせ・電話：03-3469-0217 e-mail: ncaj@camping.or.jp



Monthly Report vol.5 は 8 月 27 日(月)の発行を予定しています。